



6. その他

電子くじについて

同価の入札をした者が2人以上あるときは、電子くじにより落札（候補）者を決定します。また、事後審査型制限付き一般競争の場合は、審査順位を決定します。

- ① 入札参加者は、入札時に「くじ番号（3桁）」を入力します。
- ② くじ番号と入札書提出日時の秒（ミリ秒単位の下3桁を使用）の和を「確定番号」とします。「確定番号」が4桁になる場合は、下3桁を使用します。
- ③ 電子くじ対象者を入札書提出時間順に、「入札順位」を0から振ります。

数式： 電子くじ対象者の「確定番号」の和 ÷ 対象者数

上記の数式で得られた余りと、入札順位の数値が一致した入札者が落札（候補）者となります。

審査順位は、残りの同価の入札をした者（順位1位を除き）で上記方法により落札候補者2位を決定します。それを繰り返し審査順位が決定します。

電子くじの計算例

※電子くじ対象者が3者の場合の計算例

電子くじ対象者	A 会社	B 会社	C 会社
①くじ番号（入札時に入力）	261	602	077
②入札書提出日時	1月22日13時16分35秒642	1月22日14時26分35秒012	1月22日16時54分10秒962
③入札書提出日時のミリ秒	642	012	962
④確定番号(①+③)下3桁	903 (=261+642)	614 (=602+012)	039 (=077+962)
⑤入札書提出順位（②の早い者順）	0	1	2
⑥④の合算	903 + 614 + 039 = 1556		
⑦④の合算÷電子くじ対象者	1556 ÷ 3 = 518 余り2		
落札（候補）者	C 会社		

※2番目の業者は落札（候補）者を除いたA会社[0]とB会社[1]の④合算[1517]から、電子くじ対象者数[2] を割った余り[1]でB会社[1]となります。3番目はA会社となります。

システムの利用時間

- 電子入札システム：午前8時～午後8時
- 入札情報システム：午前6時～午後11時

※土日、祝日および年末年始

（12月29日～1月3日）を除きます。

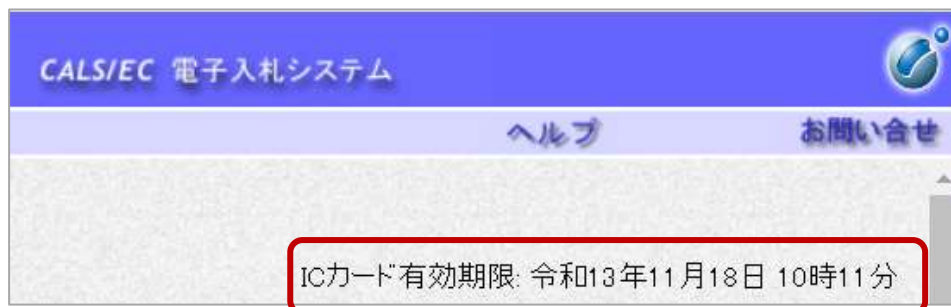
ICカードの有効期限

電子入札に参加する際は、
使用する**ICカードの有効期限が案件の開札予定日まで有効である**ことを確認の
うえ、電子入札システムで参加申請書や入札書の提出を行ってください。

仮に開札予定日時前に有効期限が切れるICカードで入札書等を提出した場合、
ICカードの電子証明書が有効と確認できないため、入札が無効となる可能性があります。
有効期限が近づきましたら早めにカードの更新をお願いします。

※参考

I Cカードの有効期限については電子入札システムにログイン直後、画面右上の表示で確認することができます。（残り60日を切るとさらに強調表示されます）



利用者登録やシステムの操作方法がわからないときは？ 電子入札コールセンターへ



操作方法がわからないときは、パソコンの画面
を表示させながら、問い合わせましょう。

電話：0570-011-311
(受付時間：平日9時～18時)

※2023年3月1日より受付開始します。

※年末年始（12月29日～1月3日）、土日、祝日を除く。

※ICカードに関する内容については、各認証局までお問い合わせ下さい。